

# こども園評価シート (2023(R5)年度自己評価)

本庄東幼稚園

## 1、園の教育目標

- 生命の尊重
- 思いやりの心
- 自由・自立

## 2、自己評価の目標

評価項目に沿って自己点検、自己評価を実施することによって、教師自らが客観的に自園を見る目を養い、教育内容の改善に主体的に取り組んでいくことを重点項目とする。

## 3、評価項目の取組及び達成状況

評価項目	結果(※)	結果の理由
<b>子どもの心に寄り添う保育</b> 園児の行動の元となる心の中を推測し、言葉にして伝え、行動も含めて受け入れる。	<b>B</b>	こどもの思いを聞き、工夫して関わろうと努めることができた。一方で、時間やルールにとらわれて寄り添いきれない場面も見受けられた。
<b>情報の共有</b> 伝達統一方法を見直し、新たな対策を練る。012リーダー/345リーダー/主任の役割分担も考えていく。	<b>C</b>	一斉伝達ができない分、人づての伝達となってしまうので、趣旨や詳細が伝わらないことが多かった。相談なしでの判断や報告のないこともまだまだある。
<b>園児の積極性・挑戦</b> 指示されたことをこなすのではなく、自ら感じ考えたことを発言・実行する力をつける。苦手なことも失敗を繰り返しながら工夫していく意欲を身につける。	<b>C</b>	ルールや結果に縛られてしまっていることが多く、1つ1つの活動のねらいから見直すべき。

○結果(※)について

A	十分達成されている
B	ある程度達成されている
C	取り組まれているが、達成度は低い
D	取組が不十分である

## 4、総合的な評価結果

結果	理由
<b>C</b>	園の方針と課題を周知理解することはできているが、細かい情報の伝え忘れや個々の場面で実践できていない部分が多い。

## 5、今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
こどもの主体性の育成	こどもの思いを引き出す信頼関係を作り、決定させてみて挑戦する活動を行い、失敗してもその後のことを考える力をつけられるようにする。
情報共有と伝え方	『聞いていない』という事態をなくすことが最優先。そのうえで、どういう意図での情報なのかというところまで伝わるように工夫する。
元気な挨拶	職員が率先して行い見本を見せ、こどもたちに促していく。